

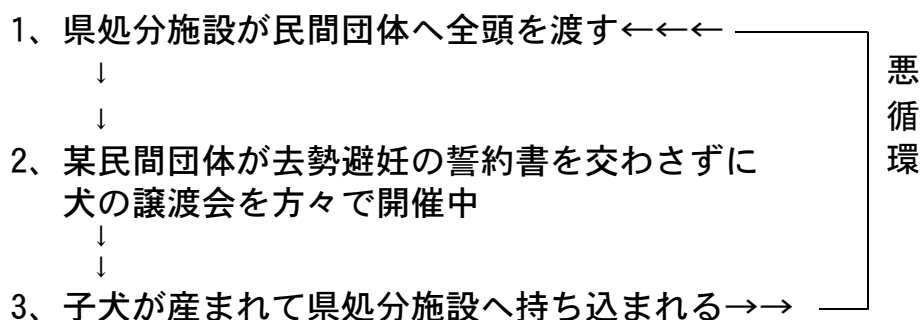
ふるさと納税制度を利用した 犬の行政処分ゼロ運動を疑問視

神石高原町と広島県は犬の行政処分ゼロを目指すという名目で、処分せずに県処分施設から民間団体へ全頭を渡しています。犬の行政処分数はゼロとなり、内情を知らない人には素晴らしく見えるが、、、

ふるさと納税制度で集めた寄付金7億円のうち5%は神石高原町に入り、95%はある民間団体に入る。7億の95%というと6億6500万円。それを犬の去勢避妊に充てていけば、今頃、行政処分場へ持ち込まれることは激減しただろうに。

ちなみに、一匹20,000円で不妊手術できるとすると33,250匹を不妊手術できる。その33,250匹から子犬が産まれることはない。これほど合理的に行政処分ゼロへ近づける方法はないのだ。

ところが、広島県で行われていることは、



一方、神石高原町役場のほうへは7億の5%の3500万円が入った。それを避妊去勢に充てていたなら、すぐにでも、行政処分場へ持ち込まれる頭数が激減したはずだ。役所も某民間団体も臍に落ちない行動を取っている。

本年春、心ある有志がネットワークを作り、某民間団体へ公開質問状を出したが、去勢避妊を否定する回答がきている。今後、某民間団体へ意見をぶつけてもどうにもならないだろう。いかんせん、上の図(1→2→3→1→2→3の悪循環)で、億単位のお金が入る事業を展開している某民間団体が、有志の集まりの言うことを聞くはずがないのです。

今後、某民間団体はマスコミを掌握して宣伝し、更に事業拡大をしていくことでしょう。

となると、

打開策として、この団体へカンパしないこと、
神石高原町役場へカンパしないことが得策かと思いま
す。皆さんがすぐにでもできるボイコットが犬を救う
ことになります。



広島県庁と神石高原町は、国の流れに逆行し『公金の不当な流用』『公務員職務違反』となります。

それは、行政は去勢避妊啓発の職務を課せられているにもかかわらず、去勢避妊の誓約を取らない団体へ垂れ流ししているからです。

不当に流用している金額の多さからして、「公務員法違反」で刑事告訴されるのが自然です。

一方、議会議員は腐りきった行政を監視する機能を果たさず、今後とも放置するのでしょうか。広島県の県民性は福島県とは違います。広島県と福島県の違いが解る人には、なぜ、広島県でこのような犬利用事業が展開されているのかカラクリが解ると思います。誰でもすぐにできる打開策は、この団体へカンパしないこと、神石高原町役場へカンパしないことです。

去勢避妊が大切な理由

産ませた飼い主はいのちを持ってあまし、一日も早く家から追い出す目的で、「いま、いちばん、かわいい時期ですよ、もらってください」と言います。かたや、譲り受けるほうは、誰しもが初めは、「一生、大切に大切に飼います」と言い、「いずれ捨てるかも知れない」「いずれ保健所へ渡すかも知れない」「虐殺する様子を動画配信する目的があるので譲り受けたい」とは言わないのです。

誰でも簡単に無料動画配信できる社会のおそろしさ

近年は無料で誰でも簡単に動画を配信できます。アクセス数を稼ぐための手段として、動物虐待実況動画配信が増えたのです。

もともと鬱病の人が、ネット中毒になって更に精神崩壊し、動物虐待実況動画配信となったのでしょうか。

このピラは公共の福祉に寄与する目的があるため合法ピラです。

犬の処分・捕獲は税金で賄われています。よって、処分数削減のために去勢避妊を促すことは健全な行動だからです。事実、犬に不妊手術を受けさせた飼い主は、犬を捨てたり、処分場へ持ち込むことがなくなりました。去勢避妊は税金の無駄遣いを防ぐことにも貢献します。オスの飼い主にも責任の半分があります。男性の方、「オレには子供がいないが妻にだけ子供がいる」と言えますか？

このピラはコピーして配布し、拡散することで、犬が不当に保健所へ持ち込まれることを防げます